

千葉大学自然科学系教育研究機構特任教授の公募要項

千葉大学では、理工系の学部・大学院、園芸の学部・大学院、環境リモートセンシング研究センターを含む10のセンター（以下「自然科学系部局」という。）の運営を統括するとともに、自然科学系部局における教育及び研究の充実を図り、自然科学系部局全体の改革、機能強化及び連携強化を推進することを目的として、平成29年4月1日に自然科学系教育研究機構（以下「機構」という。）を設置しています。

機構の組織には、理学部及び工学部のほか、自然科学系部局の一部を基礎とした大学院融合理工学府（平成29年4月設置）が含まれています。同学府では、これまで学部で行われていた先進科学プログラム（飛び入学）を、大学院教育に拡大し、特に優れた学生に対して、理工俯瞰型の研究人材育成のための教育を行い、我が国の産業界を牽引する世界水準の理工系トップリーダーを育成するため、平成29年度から大学院先進科学プログラムを実施してきました。

このプログラムでは、博士前期課程を1年半、博士後期課程を2年半で修了できる博士課程一貫教育を実施し、理工俯瞰型のトップ人材によって、産業界の研究開発を加速し、その経験をもった人材を大学に還流して、産学連携・博士人材交流を加速することも目的としています。

また、令和3年10月から、博士後期課程学生については、令和2年度から令和9年度の期間で採択されている科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業「大学院先進科学フェローシッププログラム」において、「大学院先進科学プログラム」で成果を挙げてきた取組みを継続・発展させ、イノベーション創出に貢献し、グローバル研究リーダーとして活躍する人材の育成を進めています（博士前期課程学生については「大学院先進科学プログラム」が継続されます。）。

このたび、上記プログラムの運営の中心を担うとともに、融合理工学府の教員として産業界との橋渡しができ、更には自然科学系部局全体における教育の充実を図ることのできる特任教員を、下記のとおり公募することとなりましたので、応募いただきたく、よろしくお願いいたします。

記

1. **公募人員**：特任教授1名
2. **所 属**：千葉大学自然科学系教育研究機構
3. **任期等**：任期1年、任期更新あり（最長5年。ただし、定年年齢65歳まで。）
4. **応募資格**：以下の要件をいずれも満たす方。
(1) 博士の学位を有する方。

(2) 理工系分野に関連する企業における研究開発の経験が豊富な方で、理工系分野における優れた研究開発実績があり、本学における教育研究に強い熱意を持っておられる方。

5. 給与：年俸制。本学特定雇用職員給与規程に基づき決定。

6. 担当科目：大学院融合理工学府の先進科学セミナーⅠ，先進科学セミナーⅡ 他

7. 公募締切：令和4年1月31日（月）必着

8. 着任時期：令和4年4月1日

9. 提出書類：

- (1) 履歴書（写真貼付，連絡先と E-mail を明記）
- (2) 研究業績リスト（学術論文，国際会議 Proceedings，著書・解説，特許などに分類）
- (3) 産業界（企業等）における研究開発業務の期間と内容
- (4) 受賞歴（社内表彰を含む）
- (5) これまでの研究開発の概要（2，000字以内）
- (6) 教育歴（企業内研修，学協会における講習会等も含む）
- (7) 代表的な論文・解説・特許等のコピー（3編程度，各1部）
- (8) その他アピールできる事項（学協会の所属状況，公的委員，公的資金による研究等）

※ 書類の様式については任意とします。

※ 上記（1）～（8）の全ての紙媒体1部に加えて，ディスク又は USB メモリー等に保存した書類を下記の送付先に送付してください。

10. 問合せ及び応募書類の送付先：

〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町 1-33

千葉大学自然科学系教育研究機構

機構長 佐藤之彦 宛

Tel: 043-290-3030 / E-mail: ysato@faculty.chiba-u.jp

応募書類の封筒には「自然科学系教育研究機構特任教授応募書類」と朱書きし，簡易書留にて郵送して下さい。また，応募をされる場合は，事前に上記問い合わせ先に E-mail で連絡をお願いします。

11. その他：

- ・応募書類は本選考以外の目的には使用しません。また，応募書類は原則として返却致しません。
- ・選考の過程で面接を行う場合があります。旅費は支給されません。
- ・業績等が同等であれば，女性，外国人を積極的に採用します。